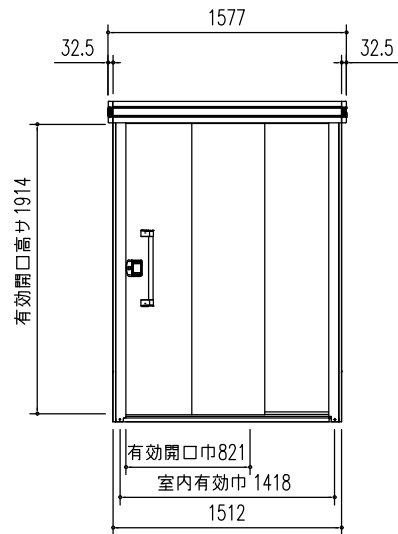
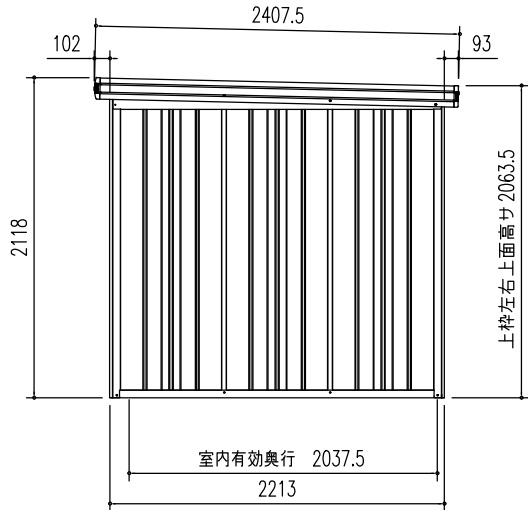
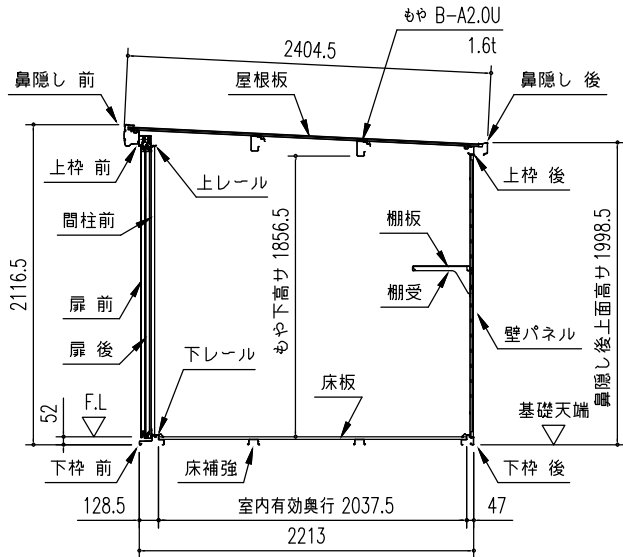




正面立面図 (S=1/50)



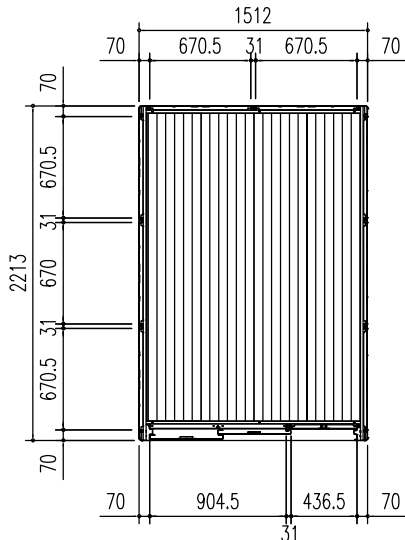
側面立面図 (S=1/50)



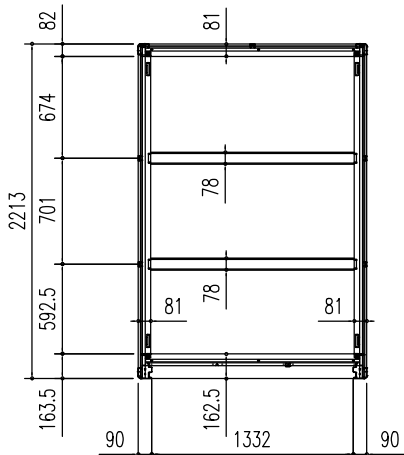
短計図 (S=1/50)

部 材 名	厚さ(㎜)	材 質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
＜豪雪型＞もや B-A2.0U	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前（側・後）	1.2（1.0）	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前（後）	1.0（0.8）	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左 右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC（サートンカラー）
上レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC（サートンカラー）
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート（L）	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC（後塗装仕上げ）

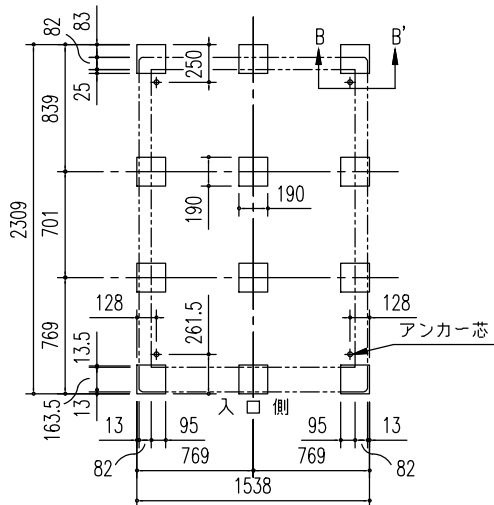
部 材 名	サイズ（巾×高さ）
扉 前 L-G	482.5 × 1938
扉 後 L-G	482.5 × 1938
壁パネル L-A	670 × 1870
袖 壁 L-G	436 × 1909



平面図 (S=1/50)

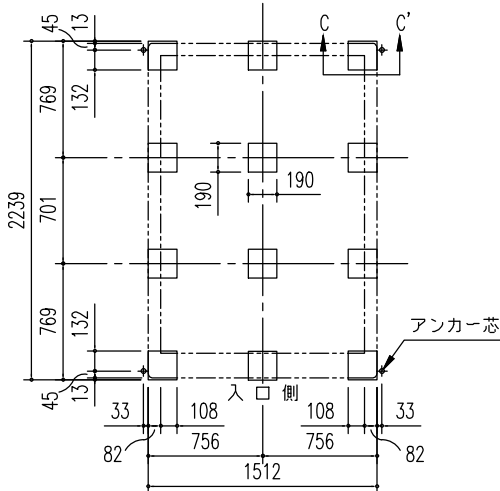


床 伏 図 (S=1/50)

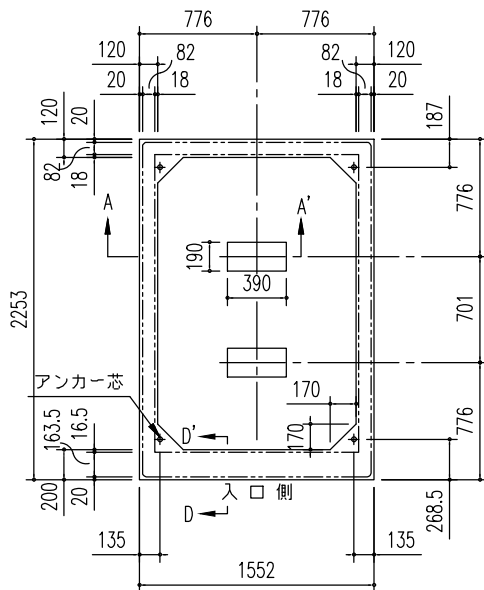


ブロック基礎伏図 (S=1/50)
（内アンカー用）

※内アンカーセット（オプション）
別途必要

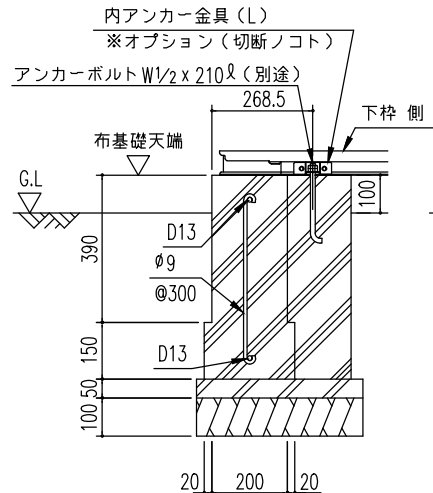


ブロック基礎伏図 (S=1/50)
（外アンカー用）

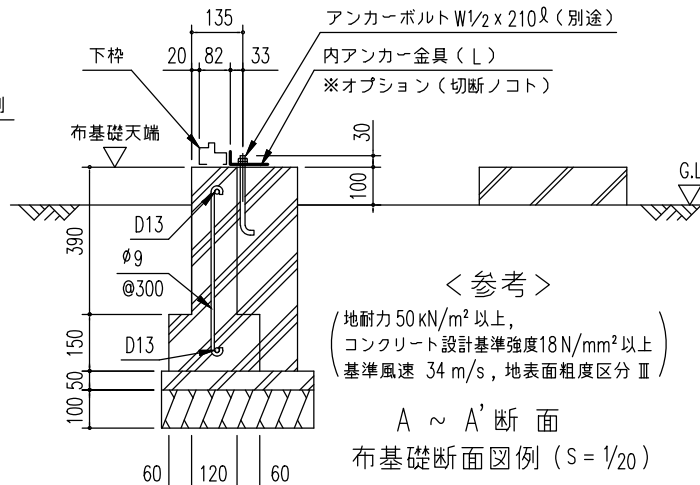


布 基 礎 伏 図 (S=1/50)

※内アンカーセット（オプション）
別途必要



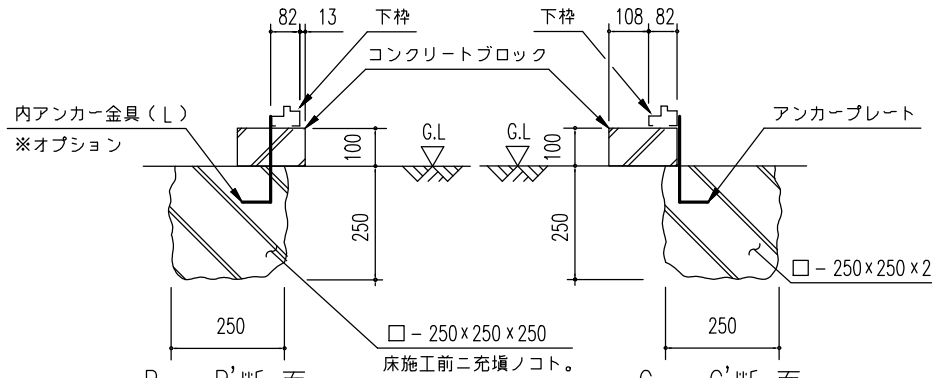
D ~ D'断面



＜参考＞
（地耐力 50 kN/m² 以上,
コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上）
基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分Ⅲ

A ~ A'断面
布基礎断面図例 (S=1/20)

注1）地耐力が 50 kN/m² 未満（30 kN/m² 以上）の場合、底盤幅を 300mm とし、
かつ補助筋を入れて下さい。
注2）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注3）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



B ~ B'断面
（内アンカー用）

C ~ C'断面
（外アンカー用）

ブロック基礎断面図例 (S=1/20)

名 称	ヨド物置 エルモ	株式会社 ヨドコウ
機種名	LMDU-1522 型	